

令和3年度基本方針  
子どもと教職員がともに成長する学校

和田小学校は子ども一人一人にいていねいに接し、保護者・地域・関係機関との連携を深めながら組織で教育活動に取り組み、子どもと職員がともに成長する学校作りに努めます。

教育目標

- よく考える子ども
- 心豊かな子ども
- たくましい子ども

令和3年度  
本宮市教育指導の重点  
＜基本理念＞  
笑顔あふれる 共育のまちなもとみや  
～夢・生きがいを持ち、共に育み共に育つ教育を目指して～

○子どもの願い ○保護者の願い  
○地域の願い

評価（1 不十分 2 やや不十分 3 達成 4 十分達成）

1 自分の考えを持ち、友達と高め合う 2. 9

- |   |  |
|---|--|
| <p>1 各教科で考えを言葉で表し、伝え合う力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「言葉の力」を育む言語活動を充実させます。<br/>自分の考えを書く時間の確保 学び合いの場の授業への位置づけ</li> <li>・ 一人一人に合った発展的・補充的な学習を展開します。<br/>振り返りの時間の確保<br/>国・算まとめテストで80点以上の児童85%</li> </ul>  | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2. 9</span> |
| <p>2 学びを支える学習の基盤作り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発達段階に応じ「学び方」「学習規律」育成します。<br/>学習の約束の掲示<br/>家庭学習スタンダード・家庭学習の手引きの活用</li> <li>・ 想像力を育む読書指導をします。<br/>読書時間の確保、しらすわ夢図書館との連携<br/>本のジャンル、かし出しNo.1賞、家庭読書</li> </ul> | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2. 9</span> |

**【考察】**

- ・ 話合いの場や考えを書かせる時間を確保し、学力の向上に努めてきた。また、現職教育の授業研究会を通して、指導力の向上に努めてきた。
- ・ 児童の実態に合わせて、課題を工夫したり、話合いの場面において話形を示したりするなどして、授業の充実を図り、学力の向上を図っていく必要がある。
- ・ 学校司書と連携を図り、読書活動の充実を図ってきた。子どもたちは楽しく読書に取り組んでいる。幅広い読書については、今後とも指導を継続する必要がある。

〈評議員の方からのご意見〉

- ・ 概ね目標を達成することができている。
- ・ 考えをまとめる時間の充実を図ること。
- ・ 読書の習慣化を図り、感想をもつ時間を確保すること。
- ・ 小規模校の良さを生かした丁寧な指導を継続すること。

2 相手のことを考えて行動できる 2. 9

- 1 お互いを思いやり、認め合う態度の育成
- ・ よりよい人間関係、自己肯定感を育てる学級作りをします。  
 QUの活用、おもいやりの木の実践  
 いじめを許さないメッセージの発信  
 月1回の生活アンケートによる指導、教職員による称賛
  - ・ 異学年交流を充実します。  
 縦割り班活動、隣接学年活動、幼小交流、特別支援交流
- 2 道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成
- ・ 道徳科の授業を充実します。  
 問題解決的な授業の実践 体験活動との関連
  - ・ 別業を活用した関連指導をします。  
 道徳、教科、特別活動、生徒指導と関連

2. 9

2. 8

**【考察】**

- ・ 児童が互いのよさを認め合う場や教師が意図的に称賛する機会を設定し、思いやりの心の育成を図ってきた。コロナ禍により、異学年交流が十分ではなかったが、できる限り交流の機会を設定してきた。今後とも、児童の実態に合わせ、個別の指導、支援を継続していく。
- ・ 道徳科の授業では、指導法について研修を深め、児童一人一人が「考え・議論する」授業づくりを行っていく必要がある。

〈評議員の方からのご意見〉

- ・ 概ね目標を達成することができている。
- ・ 思いやりの気持ちや認め合う態度の育成は重要。
- ・ 異学年交流の充実を図ったり家庭と連携を図ったりすること。
- ・ 道徳科の指導法に係る研修を充実させること。

3 めあてに向かって体をきたえる 2. 9

- 1 自己の能力を知り、めあてに向かって努力しようとする態度の育成
- ・ 日常的な体力づくりと各種記録会を実施します。  
 フルマラソン、なわとび、外遊び、カードの活用  
 新体力テストの総合評価Cランク以上75%以上
  - ・ 体育ファイルを活用して振り返りをさせます。  
 学習カード、体力テスト
  - ・ 運動身体づくりプログラムの時間を確保します。
- 2 心身の健康の保持増進のための生活習慣の習得
- ・ 生活リズムチェックを実施します。  
 歯みがき、ハンカチ、ティッシュ、朝ごはん、メディア
  - ・ むし歯治療を促進し、予防指導を充実させます。  
 鏡を見ての3分間歯磨き、フッ化物洗口
  - ・ 全教育活動を通じて食育指導を展開します。
  - ・ 養護教諭、栄養技師、歯科衛生士等によるTT指導を展開します。
  - ・ 保護者と連携して感染症予防に努めます。

3. 0

2. 7

**【考察】**

- ・ カードの活用により、子どもたちは朝の時間や業間に熱心に運動に励んだ。持久走記録会では、自己記録を更新する児童が多く見られた。新体力テストでは、総合評価Cランク以上の児童が約81%だった。
- ・ 栄養技師、歯科衛生士と連携を図り、望ましい生活習慣の育成を図ってきた。今後とも、家庭の協力を得ながら個別に指導を継続していく必要がある。

〈評議員の方からのご意見〉

- ・ 概ね目標を達成することができている。
- ・ 運動を全力でできるよう工夫が必要。
- ・ 望ましい生活習慣の育成については、家庭への啓蒙が重要。

4 幼稚園教育とのつながり **2. 2**

- 学びをつなぐ連携カリキュラム
- 教職員同士の交流と研修
- 保護者同士の交流

**【考察】**

- ・ 子ども同士、保護者同士の交流の機会をもつことができなかったが、適宜、幼稚園と情報交換を行ったり、情報を共有したりし、教職員の連携を図ることができた。

〈評議員の方からのご意見〉

- ・ コロナ禍の中での努力が感じられる。
- ・ 幼・小のさらなる連携が必要。

5 社会に開かれた教育課程 **3. 2**

**1 地域を知り、ふるさとに愛着をもつ態度の育成**

- ・ 体験的な学習を推進します。
- ・ キャリア教育を充実します。
- ・ 地域人材を活用します。

**2 地域に開かれ、地域とつながる学校づくり**

- ・ 感染予防を徹底し、地域の組織や施設と連携します。
- ・ 新しい生活様式の下、学校行事を公開します。

**【考察】**

- ・ 一部制限はあったものの、学校行事を公開したり、多くの見学学習を実施したりすることができた。今後、教育活動のさらなる充実のため、地域人材並びに地域素材の活用を図っていく必要がある。

〈評議員の方からのご意見〉

- ・ コロナ禍の中での努力が感じられる。
- ・ 地域の協力を得ながら、地域学習の充実を図ること。
- ・ 小規模校のよさを生かした活動の工夫が必要。